

ガソリン全国平均価格への激変緩和事業の効果

- 2025年1月14日付けのガソリン全国平均価格は、直近の原油価格の変動分を踏まえ197.3円となると予測されていたが、激変緩和事業の発動により「**▲16.6円**」と抑制され、180.7円（前週比+0.1円）となった。
- 次回1月20日（月）のガソリン全国平均価格は、「直近の価格調査結果（180.7円）+前週の支給額（17.4円）+直近の原油価格の変動分（+3.4円）」から、201.5円と予測される。そのため、1月16日（木）以降の支給額は、予測価格（201.5円）と基準価格（185円）の差の**16.5円**とする。

【参考1】 2024年12月18日までの算出方法を用いた場合の支給額は26.7円。

（「支給額17.0円（=185.0-168.0）×補助率0.6=10.2円」と「17円超の部分である支給額16.5円（=201.5-185.0）」を合計すると26.7円となる。）

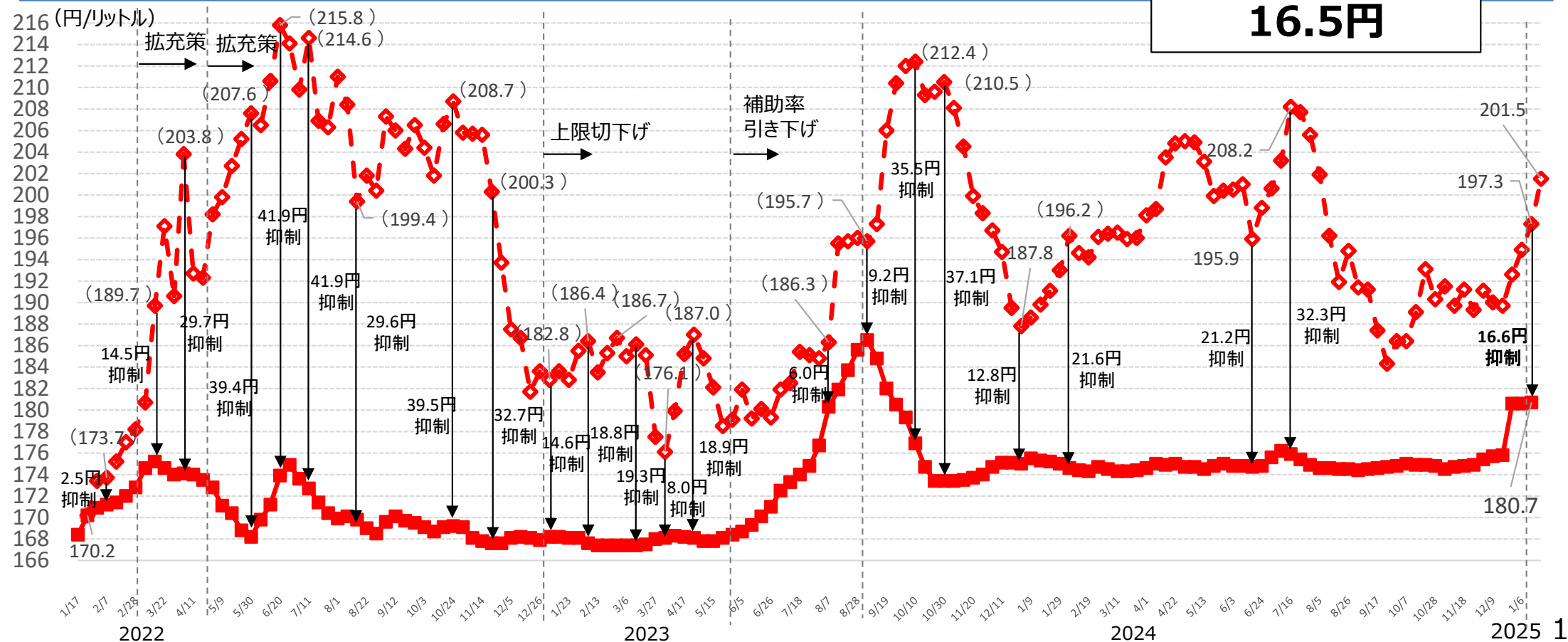
【参考2】 2024年12月19日～2025年1月15日までの算出方法を用いた場合の支給額は21.6円

（「支給額17円（=185.0-168.0）×補助率0.3=5.1円」と「17円超の部分である支給額16.5円（=201.5-185.0）」を合計すると21.6円となる。）

レギュラーガソリン・全国平均価格

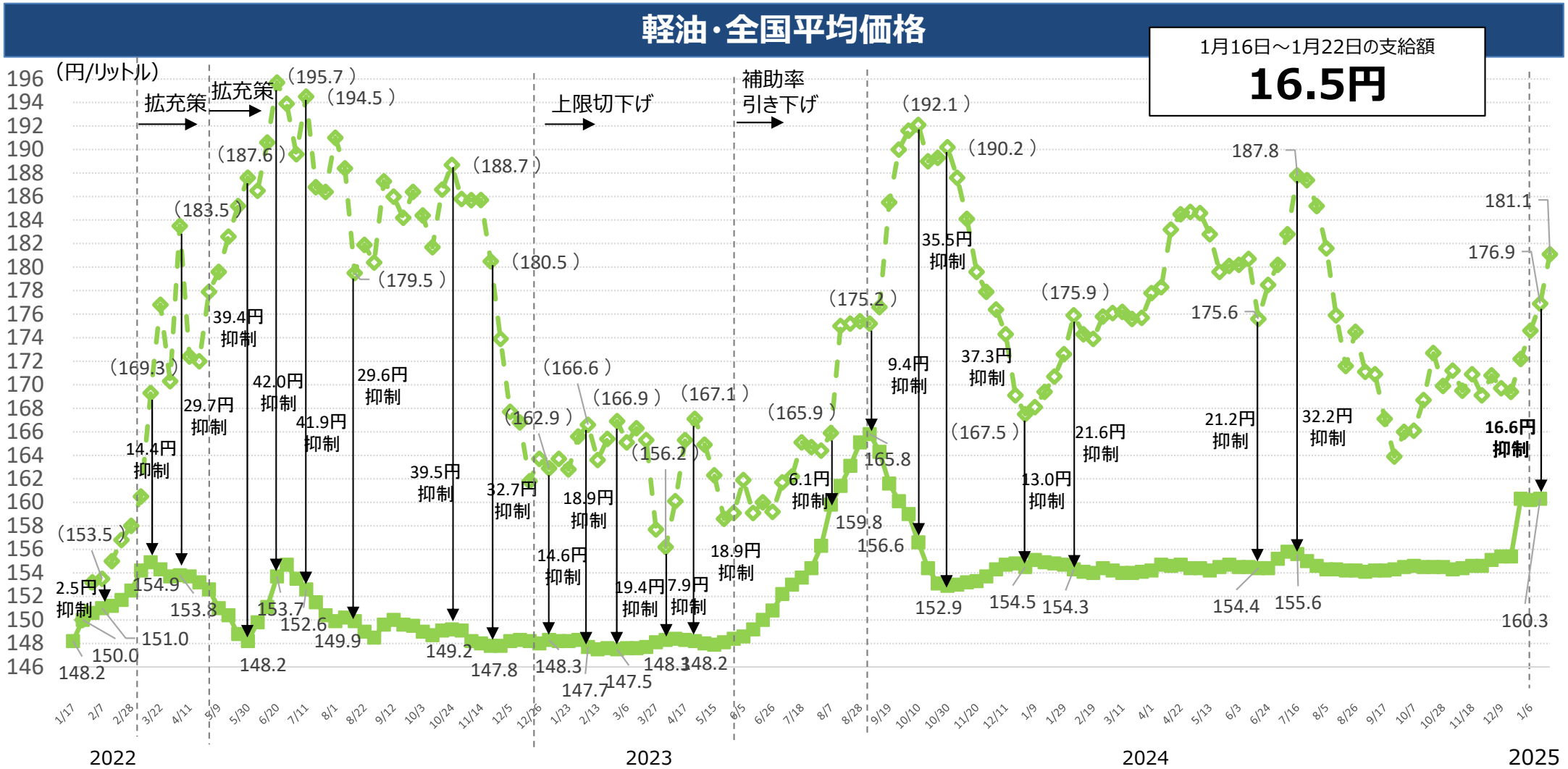
1月16日～1月22日の支給額

16.5円



軽油の全国平均価格への激変緩和事業の効果

- 直近の原油価格の上昇分から、1月14日の軽油の全国平均価格は176.9円となると予測されていたが、激変緩和事業の発動により軽油は「▲16.6円」と抑制され、160.3円（前週比+0.1円）となった。



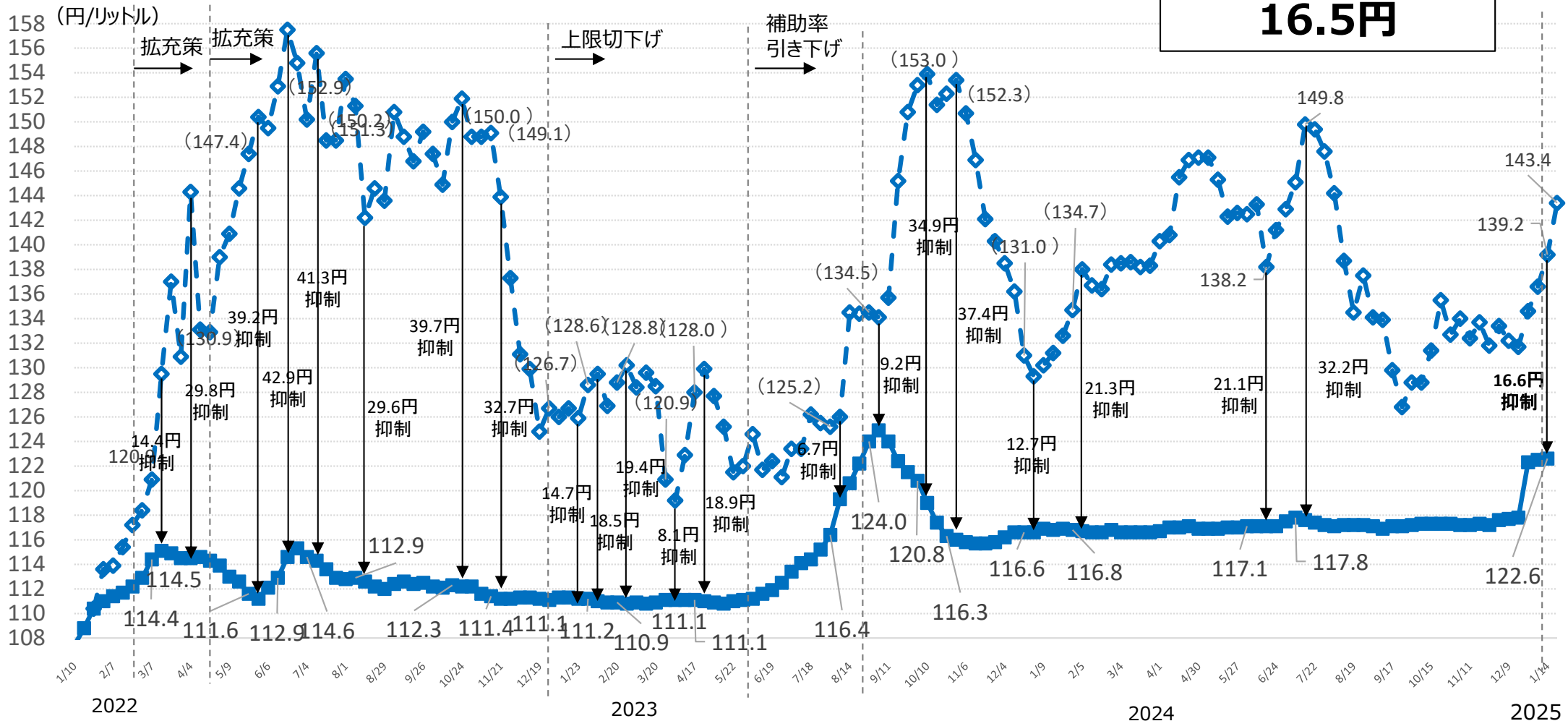
灯油の全国平均価格への激変緩和事業の効果

- 直近の原油価格の上昇分から、1月14日の灯油の全国平均価格は139.2円となると予測されていたが、激変緩和事業の発動により灯油は「▲16.6円」と抑制され、122.6円（前週比+0.1円）となった。

灯油・全国平均価格

1月16日～1月22日の支給額

16.5円



<参考> 円建てドバイ原油価格の推移

円建てドバイ原油価格（週平均）

